

2022年F1日本グランプリレースのタイトルスポンサーについて

鈴鹿サーキット(三重県鈴鹿市)にて、2022年10月7日(金)~9日(日)に開催する「2022 FIA F1 世界選手権シリーズ 日本グランプリレース」のタイトルスポンサーに、本田技研工業株式会社(東京都港区・取締役 代表執行役社長 三部敏宏)が決定いたしました。

これにより、本大会は、「2022 FIA F1 世界選手権シリーズ Honda 日本グランプリレース」の名称で開催されます。3年ぶりの開催に全力を尽くしてまいります。

チケット販売の案内は6月上旬、一般販売開始は7月下旬を予定しております。



※大会ロゴ

名称:

英文表記: Formula 1 Honda Japanese Grand Prix 2022

和文表記: 2022 FIA F1 世界選手権シリーズ Honda 日本グランプリレース

■本田技研工業株式会社 執行職 コーポレートコミュニケーション統括部長: 渡辺康治氏

『今年で開場60周年を迎える鈴鹿サーキットで開催されるF1日本グランプリレースのタイトルスポンサーに、このたびHondaが決定したことを大変嬉しく思います。Hondaがチームパートナーを務めるオラクル・レッドブル・レーシングとスクーデリア・アルファタウリをはじめとする10チーム、そしてHondaのドライバー育成プログラムHFDP出身で初の母国凱旋レースを迎える角田裕毅選手を含む20名のドライバーが世界最高峰の走りを披露する素晴らしい大会に貢献することで、日本におけるモータースポーツのさらなる振興に寄与してまいります』

■ホンダモビリティランド株式会社代表取締役社長: 田中薫

『このたび、鈴鹿サーキット開場60周年となる今年の日本グランプリが「Honda 日本グランプリ」の名で開催されることを大変嬉しく思います。Honda Racing School Suzuka(旧SRS:鈴鹿サーキットレーシングスクール)出身で、母国凱旋レースを迎える角田裕毅選手をはじめ、世界のトップドライバーが3年ぶりに鈴鹿サーキットに集結します。

ご来場いただく全ての皆様にお楽しみいただけるよう、準備を進めるとともに、今後も、世界中のファンに愛される鈴鹿であり続け、モータースポーツ文化の繁栄に貢献できるよう、努力を続けてまいります。』